

指定管理者自己評価シート

I 基本事項

評価対象業務	大船渡市立図書館管理運営業務
指定管理者	株式会社図書館流通センター
指定管理期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
評価年度	令和4年度
人員体制	総括責任者1名 業務責任者1名 副業務責任者1名 職員5名 移動図書館車運転手1名
勤務状況	・休館日：毎週火曜日、12月29日から1月3日、 特別整理期間（蔵書点検） ・シフトによる交代勤務制 平日：8時30分から19時15分（2交代制） 土曜、日曜、祝日：8時30分～17時15分

II 業務達成度の分析・評価

1 管理運営業務

項目	業務仕様	実施状況	自己評価
施設等の運営	(1) 総括責任者業務	館運営、関係機関・団体との連絡調整、市への報告等適時対応した。	初年度での戸惑いもあるも、適切に実施した。
	(2) 庶務業務	OBIC 7 会計システム、OBIC 勤怠システムを利用し、各種帳票作成と庶務業務を行う。	各種システムを利活用し、且つ本社との連携を密に行い適切に実施した。
	(3) 窓口サービス業務	予約数 3,200 件 書架案内 527 件 資料検索 761 件 書庫出納 153 件 文献調査 12 件	利用者の貸出・返却対応以外に左記の予約及びレファレンス業務を行う。
	(4) 蔵書管理業務	年間 4,236 冊の図書を受け入れた。(購入 3,923、寄贈 307、その他 6)	蔵書に於ける資料購入(図書、雑誌、新聞)は地元書店等から購入を行った。
	(5) 関係団体支援業務	学校図書館との連携、中央公民館事業「家庭教育学級」との連携、読書ボランティア等の育成・支援を行う。	今後も関係団体支援業務を継続する。
	(5) 読書活動推進に関する業務	各種図書館イベント(催事、展示会等)から波及する読書推進活動を実施した。	市立図書館の使命として、継続活動する。
	(7) 移動図書館車の運行業務	貸出人数 1,780 人 貸出冊数 24,372 冊	幼保/こども園 5 校 小中学校 13 校 学童クラブ 1 施設 福祉系施設 12 施設に定期巡回した。
	(8) 相互貸借業務	借受 178 冊、貸出 167 冊	相互貸借希望館と連絡調整を行い、利用者の要望に沿うよう遅滞なく処理を進めた。

項目	業務仕様	実施状況	自己評価
自主事業等	読書の普及、振興に関する事業を積極的に企画・実施すること。	新たな取組として、「図書館映画上映会」、「貸出冊数無制限」、「大人の塗り絵」体験教室を実施した。	今後も独自性のある事業やイベントを企画・実施する。

項目	業務仕様	実施状況	自己評価
その他業務	(1) 施設の管理に関する こと。	市民文化会館と連携協力し、火気取締り、戸締り、その他災害防止に努めた。	今後も連携協力の体制を堅持する。
	(2) 設備及び物品の管理 に関すること。	館内設備の維持管理を専門業者に委託した。 ・雑誌棚修繕 ・トイレ手洗蛇口漏水修繕	市民文化会館と連携協力し、施設に於ける小破修繕左記の2件を適切に行った。
	(3) 施設の警備に関する こと。	利用者の安全と施設を守るために、利用者が安心して利用できる環境に努めた。	閉館業務に於いては、施錠の確認、消灯、安全点検等を適切に行った。
	(4) 施設の防災に関する こと。	大船渡消防署協力のもと、普通救命講習会を実施した。また、市民文化会館との合同消防訓練（火災）を2回実施した。	今後も定期的に合同訓練等を実施する。
	(5) 業務報告及び各種調査 回答	月次の利用状況を月例会にて報告提出した。また、四半期単位で収支概要を提出した。	市職員と連携協力し、適時各報告書等作成提出した。

	(5) その他管理運営に必要な業務	業務改善に於ける研修勉強会等を実施した。	次年度、業務改善の第一段階として、事務所のフロア整理等に着手する。
--	-------------------	----------------------	-----------------------------------

2 指定事業

項目	業務仕様	実施状況	自己評価
児童 向 事 業	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会 ・ブックスタート 	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会：年間 24 回実施、参加者：子ども 94 人、大人 102 人 計 196 人 ・ブックスタート：年間 12 回実施、参加者：子ども 139 人、大人 162 人 計 301 人 	コロナ感染予防を行ったうえで、関連団体の協力のもと両事業共に実施することが出来た。両事業ともに幼少期に於ける本との接点となる事業であり継続する。
一 般 向 事 業	<ul style="list-style-type: none"> ・企画図書展の開催 ・おたのしみ親子劇場 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間企画図書展開催回数：25 回 ・おたのしみ親子劇場：12 月 11 日開催、子ども 50 人、大人 42 人 計 92 人 	市内関係団体と連携協力して企画図書展を開催した。おたのしみ親子劇場は、市立図書館最大イベントであり、今後も継続する。
運 移 行 動 事 図 業 書 館	<ul style="list-style-type: none"> ・BM 利用状況及び運行状況 	年間利用者数：1,780 人 年間利用冊数：24,372 冊 年間巡回日数：144 日 年間ステーション訪問件数：732 件	随時運行ステーションの利用状況を確認して、半期単位に効率の良い運行スケジュールを立案作成した。

業務達成度の分析・評価における総括	自己評価
<p>大船渡市の管理運営に関する基本協定書、年度協定書、管理運営業務仕様書や関係法令等の基準を順守し、利用の公平性を確保するとともに、利用者が安心且つ安全に利用できる環境を提供できるように、市民文化会館と連携して施設や設備の維持管理に努めた。また、業務については、直営時代の運用を踏襲するも、改善が必要と思われることは、適時改善を実施し業務の効率化を推進している。</p>	<p>図書館運営については、適正に業務遂行できていると評価できるが、施設管理については、今後ともに市民文化会館と連携協力して遂行する。</p>

Ⅲ 利用者満足度の分析・評価

項目	実施結果等		
実施方法	利用者アンケートの実施（アンケート用紙の配布及び回収） 実施期間：令和5年1月13日から2月20日		
回答者数	206件		
調査項目	評価	今回	前回
図書館の施設・設備	満足	42%	48%
	やや満足	23%	22%
	普通	24%	22%
	やや不満	4%	4%
	不満	4%	3%
開館時間（平日9時～19時／休日9時～17時）	満足	57%	41%
	やや満足	18%	10%
	普通	19%	26%
	やや不満	3%	15%
	不満	1%	7%
貸出期間（2週間）	満足	42%	40%
	やや満足	14%	11%
	普通	29%	34%
	やや不満	9%	11%
	不満	4%	4%
貸出点数（本・雑誌等10冊まで／DVD等2点まで）	満足	59%	57%
	やや満足	14%	11%
	普通	21%	28%
	やや不満	2%	2%
	不満	0%	1%
案内表示のわかりやすさ	満足	25%	28%
	やや満足	19%	15%
	普通	41%	42%
	やや不満	11%	10%
	不満	1%	2%

調査項目	評価	今回	前回
目的の本や雑誌等の探しやすさ	満足	24%	22%
	やや満足	18%	16%
	普通	39%	45%
	やや不満	14%	12%
	不満	3%	3%
職員の対応や説明	満足	50%	44%
	やや満足	25%	19%
	普通	22%	33%
	やや不満	2%	2%
	不満	0%	1%
図書館のすごしやすさ	満足	43%	43%
	やや満足	20%	21%
	普通	28%	26%
	やや不満	5%	4%
	不満	2%	3%
予約・リクエストサービス(希望する本がない時、他の図書館から借り受けるなどして用意するサービス)について	満足	32%	31%
	やや満足	15%	16%
	普通	27%	25%
	やや不満	1%	2%
	不満	0%	1%

主な意見・要望等	対応状況等
施設の構造的な問題を毎年指摘。 実用書等が古いとの意見有り。	施設の構造的な問題は現実として受け止め、高いホスピタリティーの発揮を心掛ける。 実用書等の選定に十分配慮し、且つ電子化の検討も含め利便性の向上を図る。

利用者満足度の分析・評価における総括
「開館時間」及び「職員の対応や説明」項目の満足度が向上している。今後も引き続き利用者ニーズに寄添い、社会教育施設としての運営を実施して行く。

IV 収支状況の分析・評価

【収入の部】

単位：円

科目	予算額	決算額	決算額－予算額
指定管理業務受託収入	45,000,000	45,000,000	0
指定管理外収入	10,000	22,190	12,190
収入合計	45,010,000	45,022,190	12,190

【支出の部】

科目	予算額	決算額	決算額－予算額
人件費	25,382,000	26,569,856	1,187,856
消耗品費	500,000	687,087	187,087
旅費交通費	150,000	35,658	▲114,342
通信運搬費	500,000	211,372	▲288,628
賃借料	800,000	960,236	160,236
車両経費	250,000	465,346	215,346
資料費（図書）	5,500,000	5,509,392	9,392
資料費（新聞・雑誌）	700,000	808,197	108,197
資料費（視聴覚資料）	100,000	144,452	44,452
TOOLi 利用料	528,000	528,000	0
読書推進事業費	150,000	189,860	39,860
HP 開設・維持	600,000	853,960	253,960
自主事業費	500,000	314,179	▲185,821
修繕費	100,000	17,218	▲82,782
租税公課	3,000,000	3,102,187	102,187
管理費	6,250,000	4,625,190	▲1,624,810
支出合計	45,010,000	45,022,190	12,190

【繰越金】

科目	前年度までの繰越	今年度の繰越	次年度への繰越
繰越金	0	0	0
収支状況の分析・評価における総括			
収入	当初計画での収入額となった。		
支出	当初の支出科目の計画予算金額と、実際の支出科目金額との乖離がある決算額となった。本年度の支出科目を精査し、次年度は計画と実際の支出金額との乖離が少ない収支の安定化を目指す。		
繰越金	なし。		